



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月23日

上場会社名 モーニングスター

上場取引所 東

コード番号 4765 URL <https://www.morningstar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小川 和久

TEL 03-6229-0810

四半期報告書提出予定日 2019年11月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	3,333	3.2	865	4.4	1,013	3.3	685	6.1
2019年3月期第2四半期	3,230	13.4	905	4.8	981	7.7	645	5.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 557百万円 (4.6%) 2019年3月期第2四半期 584百万円 (9.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	8.26	
2019年3月期第2四半期	7.81	

潜在株式調整後1株当たり当四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	11,427	9,359	81.3	112.04
2019年3月期	11,077	9,443	84.5	112.92

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 9,287百万円 2019年3月期 9,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		6.50		7.50	14.00
2020年3月期		7.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期の配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	83,973,600 株	2019年3月期	83,973,600 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,081,170 株	2019年3月期	1,081,170 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	82,892,430 株	2019年3月期2Q	82,711,882 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年10月23日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
3. その他	12
継続企業の前提に関する重要事象等	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の連結業績は、売上高が前年同四半期(2018年4月1日～2018年9月30日)の3,230百万円から102百万円(3.2%)の増収となる3,333百万円となりました。

また、売上原価は、前年同四半期の1,919百万円から398百万円(△20.8%)減少し1,520百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同四半期の405百万円から540百万円(133.3%)増加し946百万円となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の905百万円から39百万円(△4.4%)の減益となる865百万円となりました。

営業外損益は、前年同四半期と比べ、純額で71百万円増加し、その結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の981百万円から32百万円(3.3%)の増益となる1,013百万円となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期の645百万円から39百万円(6.1%)の増益となる685百万円となりました。

[業績の概要]

	2019年3月期第2四半期 連結累計期間		2020年3月期第2四半期 連結累計期間		増減	
	金額(千円)	利益率	金額(千円)	利益率	金額(千円)	比率
売上高	3,230,428		3,333,100		102,672	3.2%
営業利益	905,446	28.0%	865,790	26.0%	△39,655	△4.4%
経常利益	981,276	30.4%	1,013,349	30.4%	32,072	3.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	645,592	20.0%	685,072	20.6%	39,480	6.1%

連結売上高は8期連続の増収、3期連続で過去最高売上を更新しました。

経常利益は10期連続の増益、8期連続の最高益を記録しました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は10期連続の増益、5期連続の最高益を記録しました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第2四半期連結累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで		当第2四半期連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	859,049	26.6	961,797	28.9	12.0
メディア・ソリューション	536,044	16.6	557,317	16.7	4.0
計	1,395,094	43.2	1,519,115	45.6	8.9
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	1,835,334	56.8	1,813,985	54.4	△1.2
計	1,835,334	56.8	1,813,985	54.4	△1.2
連結売上高	3,230,428	100.0	3,333,100	100.0	3.2

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期の59,647台から41.9%増加し84,670台となったことなどにより、ファンドデータの売上が増加いたしました。一方、株式新聞購読料、ファンドレポートの売上が減少しました。

その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同四半期の859百万円から102百万円(12.0%)の増収となる961百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションの売上が前年同期間と同水準を維持し、ウェブ・コンサルティングの売上が増加いたしました。

その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同四半期の536百万円から21百万円(4.0%)の増収となる557百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

新規子会社Carret Asset Management LLCの信託報酬が新たに加われました。一方、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額が、前年同四半期末の3,045億円から18.3%減少し2,489億円となり、投資委託者報酬が減少いたしました。

その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の1,835百万円から21百万円(△1.2%)の減収となる1,813百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,395百万円から124百万円(8.9%)の増収となる1,519百万円となりました。

セグメント利益は、前年同四半期の573百万円から75百万円(13.2%)の増益となる649百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,835百万円から21百万円(△1.2%)の減収となる1,813百万円となりました。

セグメント利益は、前年同四半期の331百万円から115百万円(△34.7%)の減益となる216百万円となりました。

② 事業上および財務上の当社が対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

③ 研究開発活動

該当事項はありません。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

資産合計は前連結会計年度末と比較して350百万円増加し、11,427百万円となりました。

これは、流動資産が59百万円増加し、固定資産が290百万円増加したものであります。

流動資産の増加は、現金及び預金が固定資産への投資、配当などで301百万円減少し、一方売掛金が343百万円増加したことによるものであります。

固定資産の増加は、主として投資有価証券及びソフトウェアへの投資が前年同四半期に比べ各々161百万円、145百万円増加したためであります。

負債合計は、433百万円増加し、2,068百万円となりました。

負債の増加は、主として、1,000百万円の銀行借入をしたことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間に685百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益が計上され、621百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が63百万円増加し、4,465百万円となりました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して83百万円減少し、9,359百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1,858百万円減少し、3,846百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ、513百万円減少し、158百万円の支出となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益が前年同四半期と比べ33百万円増加したこと、未払金が前連結会計年度から577百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ、282百万円減少し、496百万円の支出となりました。

これは、主として、投資有価証券の取得による支出が2,237百万円あった一方投資有価証券の売却による収入が2,006百万円あったこと、無形固定資産の取得による支出が前年同四半期に比べ52百万円減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期に比べ、1,163百万円増加し、377百万円の収入となりました。

これは、短期借入れによる収入が1,000百万円あったこと、配当金の支払額が前年同四半期の905百万円から、当第2四半期連結累計期間は622百万円となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,147,460	3,845,786
売掛金	1,137,767	1,480,922
たな卸資産	※1 7,501	※1 32,695
その他	169,770	162,815
流動資産合計	5,462,500	5,522,219
固定資産		
有形固定資産	※2 71,993	※2 75,941
無形固定資産		
のれん	1,262,507	1,217,298
ソフトウェア	768,153	913,308
その他	216,073	250,010
無形固定資産合計	2,246,734	2,380,617
投資その他の資産		
投資有価証券	2,845,712	3,006,752
繰延税金資産	242,165	216,312
その他	208,272	225,749
投資その他の資産合計	3,296,150	3,448,814
固定資産合計	5,614,878	5,905,373
資産合計	11,077,379	11,427,593

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	57,832	30,566
未払金	1,101,187	568,106
短期借入金	-	1,000,000
未払法人税等	318,722	301,726
未払消費税等	24,954	33,679
その他	131,463	133,912
流動負債合計	1,634,161	2,067,991
固定負債		
繰延税金負債	-	133
固定負債合計	-	133
負債合計	1,634,161	2,068,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,370,457	3,370,457
利益剰余金	4,402,481	4,465,861
自己株式	△186,865	△186,865
株主資本合計	9,701,693	9,765,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△348,602	△437,071
為替換算調整勘定	6,727	△40,826
その他の包括利益累計額合計	△341,875	△477,898
非支配株主持分	83,399	72,293
純資産合計	9,443,217	9,359,468
負債純資産合計	11,077,379	11,427,593

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	3,230,428	3,333,100
売上原価	1,919,396	1,520,904
売上総利益	1,311,032	1,812,195
販売費及び一般管理費	※1 405,585	※1 946,405
営業利益	905,446	865,790
営業外収益		
受取利息	77,012	57,315
受取配当金	30	99,035
その他	2,018	871
営業外収益合計	79,060	157,221
営業外費用		
支払利息	-	7,395
為替差損	260	334
持分法による投資損失	2,554	1,804
その他	414	128
営業外費用合計	3,230	9,662
経常利益	981,276	1,013,349
特別利益		
新株予約権戻入益	1,494	-
特別利益合計	1,494	-
特別損失		
事務所移転費用	2,863	-
特別損失合計	2,863	-
税金等調整前四半期純利益	979,907	1,013,349
法人税、住民税及び事業税	289,354	273,953
法人税等調整額	44,960	46,030
法人税等合計	334,315	319,984
四半期純利益	645,592	693,365
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	8,293
親会社株主に帰属する四半期純利益	645,592	685,072

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	645,592	693,365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,525	△88,469
為替換算調整勘定	-	△47,553
その他の包括利益合計	△61,525	△136,022
四半期包括利益	584,067	557,342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	584,067	555,852
非支配株主に係る四半期包括利益	-	1,490

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	979,907	1,013,349
減価償却費	83,341	117,617
長期前払費用償却額	2,453	2,210
のれん償却額	11,350	36,846
受取利息及び受取配当金	△77,042	△156,350
移転費用	2,863	-
支払利息	-	7,395
新株予約権戻入益	△1,494	-
為替差損益 (△は益)	△126	△90
持分法による投資損益 (△は益)	2,554	1,804
売上債権の増減額 (△は増加)	△238,607	△351,064
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△17,918	△12,426
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,223	△27,265
未払金の増減額 (△は減少)	△110,016	△577,755
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△708	△5,973
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△11,309	24,698
小計	618,024	72,997
利息及び配当金の受取額	44	43,923
利息の支払額	-	△14,790
法人税等の支払額	△263,659	△266,803
法人税等の還付額	799	6,144
営業活動によるキャッシュ・フロー	355,208	△158,528
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,741	△4,175
無形固定資産の取得による支出	△199,387	△252,230
投資有価証券の売却による収入	13,655	2,006,500
投資有価証券の取得による支出	△12,331	△2,237,100
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△9,977
敷金及び保証金の回収による収入	6,000	-
敷金及び保証金の差入による支出	△6,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△214,805	△496,983
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	1,000,000
ストックオプションの行使による収入	119,509	-
配当金の支払額	△905,378	△622,170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△785,869	377,829
現金及び現金同等物に係る換算差額	126	△23,992
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△645,339	△301,674
現金及び現金同等物の期首残高	6,349,588	4,147,757
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 5,704,248	※1 3,846,082

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
仕掛品	1,551千円	28,195千円
貯蔵品	5,950	4,500

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
	347,576千円	355,463千円

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
従業員給与	105,682千円	376,507千円

(四半期連結キャッシュ・フロー関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
現金及び預金勘定	5,703,951千円	3,845,786千円
証券口座預け金(その他流動資産)	296	296
3ヶ月超の定期預金	—	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,704,248	3,846,082

(株主資本関係)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2018年5月18日 取締役会	普通株式	利益剰余金	906,893	11.00	2018年3月31日	2018年6月1日

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生予定日
2018年9月21日 取締役会	普通株式	利益剰余金	538,801	6.50	2018年9月30日	2018年12月3日

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2019年5月17日 取締役会	普通株式	利益剰余金	621,693	7.50	2019年3月31日	2019年6月3日

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生予定日
2019年8月28日 取締役会	普通株式	利益剰余金	580,247	7.00	2019年9月30日	2019年11月15日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,395,094	1,835,334	3,230,428	-	3,230,428
セグメント間の内部売上高又は振替高	13,514	-	13,514	△13,514	-
計	1,408,608	1,835,334	3,243,942	△13,514	3,230,428
セグメント利益	573,808	331,638	905,446	-	905,446

当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,519,115	1,813,985	3,333,100	-	3,333,100
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,319	-	18,319	△18,319	-
計	1,537,434	1,813,985	3,351,420	△18,319	3,333,100
セグメント利益	649,266	216,524	865,790	-	865,790

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する項)

(単位：千円)

売上高	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	3,243,942	3,351,420
セグメント間取引消去	△13,514	△18,319
四半期連結損益計算書の売上高	3,230,428	3,333,100

(単位：千円)

利益	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	905,446	865,790
セグメント間取引消去	-	-
四半期連結損益計算書の営業利益	905,446	865,790

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	7円81銭	8円26銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	645,592	685,072
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円)	645,592	685,072
普通株式の期中平均株式数(株)	82,711,882	82,892,430
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)		
普通株式増加数(株)		
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在 株式の概要	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかつた潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものはありません。	

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。